

熊川哲也 Kバレエカンパニー

「トリプル・ビル 2020」

[芸術監督] 熊川哲也



ストラヴィンスキーが生んだバレエ音楽の革命的名作

春の祭典

渡辺レイ振付

The Rite of Spring

ローラン・プティが選ばれしダンサーに贈った衝撃作

若者と死

ローラン・プティ振付

Le Jeune Homme et la Mort

熊川哲也の才気みなぎるシンフォニック・バレエの傑作

シンプル・シンフォニー

熊川哲也振付

Simple Symphony

これはバレエ界に巻き起こす、今年最大の事件になるだろう——

『春の祭典』 [新作世界初演]

The Rite of Spring

振付：渡辺レイ
音楽：イーゴリ・ストラヴィンスキー
衣裳：Die-co☆ 照明デザイン：足立 恒

設立21年目に突入し、次のステージへと踏み出したKバレエカンパニーの、さらなる飛躍への宣言ともいえるべき挑戦的な新作が、現代音楽の革命児ストラヴィンスキーの傑作を用いた『春の祭典』。野性的なエネルギーに満ちた強烈無比な音楽は、1913年のバレエ・リュスでの初演以来、時代を彩る振付家たちを魅了してきた。その大作で振付に挑むのは、コンテンポラリー・ダンサーとしてキリアン率いるネザーランド・ダンス・シアターなど世界の第一線で活躍してきた渡辺レイ(Kバレエカンパニー舞踊監督)。原曲で描かれているのは太陽神を礼讃し、選ばれた乙女を生贄に捧げる、というものが、渡辺は設定を現代社会に置いた独自のアプローチでこの時代を生きる我々へのメッセージを込めるといふ。

“脱皮”——。
自由なようである、が感じがらぬ現代社会。
杓子定規な価値観、周囲からの批判、誘惑、偽り……
自己を尊重して生きることがたやすくはないこの時代。
しかし、大切な何かを貫こうとする“意思ある者”は
抵抗や弾圧に遭いながらも守るべきもののためにその身をなげうつ。
魂の叫び、自らの解放——。
この現代社会の生贄は、決して弱き犠牲者ではない。
自ら進んで我が身を捧げる、強く、勇気ある者なのだ。

——渡辺レイ

この春、Kバレエが咲き、乱れる。

限られたダンサーのみに与えられる世紀の傑作

『若者と死』

Le Jeune Homme et la Mort

振付：ローラン・プティ 台本：ジャン・コクトー
音楽：ヨハン・セバスティアン・バッハ(「ゴットフリート・ヴァイオリン協奏曲」)
装置：ジョルジュ・ワケヴィッチ 振付指導：ルイジ・ボニー
美術：照明スーパーバイザー：ジャン＝ミシェル・デジレ
衣裳：カリンスカ

屋根裏部屋に住む若き芸術家(若者)が冷酷無情な女に愚弄され、絶望の果てに自死を選ぶ——。ジャン・コクトーの台本に、フランスの巨匠ローラン・プティが振り付けたこのバレエは、ヌレエフ、パリシニコフ、そして熊川哲也といった選ばれしトップダンサーだけが踊ることを許されてきた格別な価値ある作品。満を持しての上演となる今公演で抜擢されたのは山本雅也と堀内将平という才能あふれる若きダンサーたちだ。在りし日のプティが「最上の“若者”」と讃美しこよなく愛したダンサー熊川のエスプリが、ついに次代へと受け継がれることとなる。さらに注目すべきは、2018年に深刻な怪我により惜しまれながら第一線を退いた名バレリーナ浅川紫織が本作において果たす奇跡の舞台復帰である。歴史的意味を持つ継承と共に、熊川のミュージックがステージに蘇るその瞬間をぜひ目撃してほしい!



クラシックの多種多様な美を凝縮した“動く絵画”

『シンプル・シンフォニー』

Simple Symphony

振付：熊川哲也 音楽：ベンジャミン・ブリテン (『シンプル・シンフォニー 作品4』)
舞台美術デザイン：鈴木俊朗 美術デザインアシスタント：佐藤みどり
衣裳デザイン：前田文子 照明デザイン：足立 恒

英国を代表する作曲家ブリテンの同名交響曲を用いた抽象バレエの秀作(2013年初演)。熊川ならではの高度にして高密度なステップをふんだんに織り込み、3組の男女が次々と形を変えながら描き出していく“舞踊の絵”は、まさにクラシック・バレエの美の結晶。深い緑と黒を基調としたシックな衣裳と、色鮮やかな舞台美術とのハイセンスな調和も踊りを一層引き立て、この上なく贅沢な気分させてくれる一作。



Spring 2020 「トリプル・ビル 2020」〈4公演〉

会場	Bunkamura オーチャードホール			
日程 開演	3/20 (金・祝) 13:30	3/21 (土) 13:30	3/21 (土) 17:30	3/22 (日) 13:30
『若者と死』	堀内将平	山本雅也	堀内将平	山本雅也
	浅川紫織	矢内千夏	浅川紫織	矢内千夏
『シンプル・シンフォニー』	毛利実沙子	成田紗弥	毛利実沙子	成田紗弥
	伊坂文月	高橋裕哉	伊坂文月	高橋裕哉
	小林美奈/杉野 慧 戸田梨紗子/石橋奨也	佐伯美帆/西口直弥 高橋怜衣/栗山 廉	小林美奈/杉野 慧 戸田梨紗子/石橋奨也	佐伯美帆/西口直弥 高橋怜衣/栗山 廉
『春の祭典』	Kバレエカンパニー			

◎音楽は録音音源での上演となります。

料金(税込)：S席 ¥13,000/A席 ¥10,500/
B席 ¥8,500/C席 ¥5,500

U-25 ¥3,500 (5歳～25歳以下対象)

※当日年齢を証明するものを提示の上引き換え ※席位置未定

★U-25はチケットスペース/チケットびあのみでお取り扱いとなります。

発売中!

〈チケット取り扱い〉チケットスペース 03-3234-9999 (オペレーター対応) チケットスペースオンライン 検索 TBS オンラインチケット [TBS 熊川] 検索

Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999 (オペレーター対応・10:00～17:30) オンラインチケット MY Bunkamura [MY Bunkamura] 検索

Bunkamura チケットカウンター (10:00～19:00) ※「海賊」発売初日取り扱いなし 東急シアターオーブチケットカウンター (11:00～19:00) ※「海賊」発売初日取り扱いなし

チケットびあ 0570-02-9999 (Pコード:「トリプルビル」499-059/「海賊」500-049) https://w.pia.jp/t/k-ballet/

ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター) https://l-tike.com/k-ballet/ (Lコード:「トリプルビル」32115/「海賊」33858) イープラス https://eplus.jp/kumakawa/

Photographs: Toru Hiraiwa/Shunki Ogunwa/Hidemitsu Seto/Ayumu Gombi